

シドニー日本クラブニュースレター

# JCSだより

PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 Phone 0421-776-052 Email [jcs@japanclubofsydney.org](mailto:jcs@japanclubofsydney.org)

シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。



## 2014/15年度JCS年次総会開催(P.3)

- 6 親睦の会だより「台湾人会名誉会長」
- 8 カウラブレイクアウト70周年記念慰霊祭
- 10 JCS日本語学校だより
- 14 「教育よしなしごと」⑨
- 18 イベント報告／会員の声
- 19 進め！マルチカルチュラルリズム
- 20 江戸めがね「芝居見物」
- 21 アートレビュー映画・書籍・CD・DVD
- 25 ご近所プチウォーク⑦Blacktown

春が待ちどおしいこの頃です。  
寒い冬もうひと頑張りです。

(小崎洋美)

## 編集から

## 投稿原稿募集!

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

## 告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「探し物」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

## 読者から

## 読者の声募集!

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多に役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

投稿先は、Email: hbma@optusnet.com.au まで。

※内容や文字数など、編集上の決まりによって、要約したり、場合によっては掲載を見合わせる場合があります。

## MOSAIC Japanese Social Group

## モザイクにおける生活情報セミナー

ウィロビー市役所の組織「MOSAIC」では、年に4回、聞いてお得な日本語によるオーストラリア生活情報セミナーを無料で行なっています。

## &lt;講義の内容&gt;

## 第4回:転倒の予防について

日時:9月(日時未定)

会場は、チャツウツドのモザイクセンターの2階です。

住所:12 Brown Street, Chatswood(駅より歩いて3分)

ご興味のある方は、下記の番号までお問い合わせ下さい。

## ①モザイク・マルチカルチャー・センター

電話:9777-7952(月曜日の午後は日本語対応可)

メール:mosaic@willoughby.nsw.gov.au

## ②日本人グループ代表者:宮下義夫

電話:9417-6715

メール:miyashitayoshio@gmail.com

## 9~10月の予定(場所略字 M:メインルーム、G:グループルーム)

9月3日(水)	11:30-1:00	朗読 Reading	G
9月5日(金)	1:30-3:00	*折り紙 Origami	M
9月10日(水)	11:30-1:00	瞑想 Meditation	G
9月12日(金)	1:30-3:30	*コーラス Choir	M
9月17日(水)	10:30-1:00	料理 Cooking	M
9月17日(水)	11:30-1:00	朗読 Reading	G
9月19日(金)	1:30-3:30	*折り紙 Origami	M
9月24日(水)	11:30-1:00	瞑想 Meditation	G
9月26日(金)	1:30-3:00	*コーラス Choir	M
10月1日(水)	11:30-1:00	朗読 Reading	G
10月3日(金)	1:30-3:30	*折り紙 Origami	M
10月8日(水)	11:30-1:00	瞑想 Meditation	G
10月10日(金)	1:30-3:30	*コーラス Choir	M
10月15日(水)	11:30-1:00	朗読 Reading	G

参加申込:原則無料ですが、日本料理とアウティングは、予約と実費支払が必要です。また、折り紙とコーラスは毎回、各人が\$2をMOSAICに納めてください。

受付:宮下義夫:Tel: 9417-6715 Mobile: 0410-541-150

※折り紙とコーラス受付:MOSAIC(9777-7952) Kim

本誌のカラー版は、電子版をダウンロードしてお楽しみください。

[www.japanclubofsydney.org](http://www.japanclubofsydney.org)

## JCS年間行事予定

月	会全体	親睦の会	コミュニティーネット	City校	Dundas校	その他イベント
9月	理事会(3日) 本誌発行(1日)	「能・狂言展示ツアー」(13日)	転ばぬ先の杖セミナー(9日)	運動会(6日)教員面接(13日)	父の日(6日)、運動会、終業式(13日)	スプリングフェスティバル(6日)
10月	理事会(1日) 本誌発行(6日)	例会(18日)	シニアのおしゃべりサロン(22日)	保護者会(11日)、オープンデー(18日)	始業式(11日)、オープンデー、体験授業(18・25日)	

# シドニー日本クラブ2014/15年度年次総会を開催

2014/15年度の年次総会は、8月16日(土)、ChatswoodのThe Dougherty Community Centreで、親睦の会の例会終了後の14時50分から開催しました。

委任状を含めた出席者数は179名で、事務局提出の2013/14年度事業報告と2014/15年度事業計画、2013/14年度決算報告と2014/15年度予算(案)、および会則の改正(案)と会長交代(注)の各議案が審議されました。

質疑応答では、「年会費」と「学校運営費」の整合性に関しての質問が出ました。これまで日本語学校保護者から「年会費」として徴収していたものは、実質的には学校の運営費というもので、会計上も「学校運営費」として明確にすべきということで、今期からそのように処理することでご理解いただきました。

また、チャーカー和子会長の退任に伴い、新会長には水越有史郎副会長が就任しました。さらに、渡部重信理事が新副会長に就任しました。

以上、すべての議案が承認され、15時25分に年次総会が無事終了しました。

なお、事務局長の唐原晶子さんが8月をもって退任することとなり、新事務局局長には藤田結花さんが就任することになりました。

(注)会則では「原則として会長は連続2期(4年)までとする」とありますが、チャーカー会長は2011年に半年間不在の時期があったため、引き続き1年間会長を務め、その後は副会長が会長を務めることで昨年の年次総会で承認を得ています。今回、改めて新会長及びそれに伴う新副会長の承認を得ることになりました。



総会の様子

## JCS2014/15年度年次総会式次第

出席・委任状の確認

議長選出

第1号議案 2013/14年度事業報告

第2号議案 2013/14年度収支決算報告

第3号議案 2014/15年度事業計画(案)

第4号議案 2014/15年度予算(案)

第5号議案 会則の改正及び承認

第6号議案 会長退任による新会長の承認

質疑応答

会長挨拶と新会長の挨拶



## 新会長から会員の皆様へ

これまで副会長として会の運営に携わってきましたが、今回思いがけず会長としての職務を行うことになりました。よろしくお願い致します。

「副」の一文字がとれただけなのに、仕事や責任がどんと重くのしかかってくるのは承服しがたいことですが、これまでどおり、チャーカー前会長が行ってきた会の運営を引き継いでいくつもりです。

理事会はこれまで同様のメンバーで討議していきますし、特に大きな変化があるわけではありません。チャーカー前会長も理事として役割を担っていますので、その意味では何も変わることなく、私と渡部理事の肩書きが変わっただけということです。

シドニー日本クラブが設立されて30年が過ぎ、私は9代目の会長となりましたが、今後もJCSは変わることなくシドニーの日系コミュニティで活躍を続けていきます。どうか、皆様のご支援、ご協力をお願い致します。  
(水越有史郎)



(左から)藤田結花新事務局長、岩佐いずみ副会長、水越有史郎新会長、渡部重信新副会長、チャーカー和子前会長







## 「チェサロン デイ・サービス」9月24日(水)

ロンガヴィルの閑静な住宅街にある、65歳以上の日系の方を対象とした「シニアのためのサロン」です。チャツウッドからの送迎バスに加え、センター近くの方にはご自宅への送迎が可能です(事前にお問い合わせ下さい)。初回のみ登録のための用紙記入が必要となります。人数に制限がありますので、継続参加が可能な方歓迎です。お試し参加可能(有料)。(事前申し込み必須。キャンセルは2日前までをお願いします。)

日時:9月24日(毎月第4水曜日開催) 午前10時30分～午後2時30分

会場:チェサロン・アングリケア・デイセンター(ロンガヴィル)Christina & Arabella Streetの角、Longueville

無料送迎バス:モザイク前(MOSAIC, 12 Brown Street, Chatswood)午前10時出発(時間厳守)

参加費: \$ 15(和食弁当、お茶菓子含む)

活動内容:ちぎり絵、スケッチ、編み物、歌、脳トレーニングゲーム、習字、タイチ等

申込先: コミュニティーネット [jcscommunitynet@gmail.com](mailto:jcscommunitynet@gmail.com) ピーコック京子 ☎9869-1972



素晴らしい作品の数々(ちぎり絵、手編みたわし)



メンバーも増えてより充実してきています。



みなさんの笑顔もイキイキ!

## 転ばぬ先の杖セミナー: 次回は、「記憶と加齢」セミナーを9月に開催!

多文化コミュニティ相談サービスとJCSコミュニティーネットが65歳以上のシニアとその介護者を対象として開催するわかり易い内容のセミナーです。

アルツハイマー協会からスピーカーを迎えて、記憶力の変化と加齢、認知症とは? 初期の兆候と症状、そして認知症のリスクを減らすためになど、最新の役立つ情報をご説明します。日本語通訳がつくわかり易いセミナーが、交通の便のいいチャツウッドのドガティセンターで開催されます。どうぞ、お誘い合わせの上、ご参加ください。

日時:9月9日(火)10:30am~12:30pm

会場:The Dougherty Community Centre,  
7 Victor St, Chatswood

参加費: \$5(お茶とお菓子込み)

申込み(要予約):Email:[jcscommunitynet@gmail.com](mailto:jcscommunitynet@gmail.com)

電話:9869-1972(京子)

## 日本語対応「もしもし電話窓口」0423-037-180

オーストラリア連邦そして州政府による福祉機関でどのようなサービスが受けられるのか、また高齢者としてどのような選択があるのかをお調べすることができます。たとえば、芝刈り、認知症についてのデイケアなどのサービス、また、買い物の付き添い、シーツの洗濯/取り替えやシャワーのお手伝いなど、毎日の生活に不自由を感じてきたらお気軽にお電話ください。なお、ご案内はCNメンバーによる対応で日本語ですが、サービスはいずれも基本的に英語となります。

# 2014年8月度 理事会議事録

日時: 8月6日(水)、19時~21時 場所: Dougherty Community Centre

出席: チョーカー和子、水越有史郎、岩佐いづみ、林さゆり、コストロ久恵、藤田結花、唐原晶子、水野相談役、小林首席領事

欠席: 渡部重信、フレーザー悦子、多田将祐、新開珠貴、山田朝子、平野由紀子 (敬称略、順不同)

## 1. カウラの説明板寄贈とカウラツアーの報告

日本人会主催のカウラ事件70周年バスツアーに水越副会長が参加し、日系三団体で寄贈した説明板の除幕式に臨んだ。説明版の費用約\$9200は三団体で均等に負担する。慰霊式典は晴天の下、当時の捕虜で日本から唯一参加された村上輝夫さん(93歳)をはじめ、秋元駐豪日本大使や日系三団体の代表者などが献花した。慰霊式ではJCS理事の渡部氏がお経をあげられた。なお今回のバスツアーには43名が参加した。来年以降は例年通り、9月桜まつりに参加することになる。

## 2. スプリングフェスティバルについて

ウイロビー市役所主催「スプリングフェスティバル」の子どものためのアクティビティについて、200~300人の子どもの来場が予想される。折り紙、習字、お手玉のお手伝いをして頂ける方を募集。親睦の会の方に折り紙等のお手伝いを打診する。

## 3. 助成金の報告書と、希望金額の承認

編集委員会(\$100)とソーラン踊り隊(\$100)の助成金額を承認。親睦の会から会場費値上がりにより\$1500の申請があった。今後も古本市やDVDなどでファンドレイジングを続け、高齢者対象のグラント申請を行い、資金調達を検討する等の意見が出され、\$1,350にて承認。

## 4. 年次総会の議案について

総会議案資料の、2013/14年度事業報告、2014/15年度事業計画、2013/14年度決算報告、2014/15年度予算案及び資産目録、会則の改正、会長交代の説明と承認が行われた。会則改正については、第15条の矛盾した表現・表記を追加した。会長交代については、チョーカー会長は退任して理事職に、水越副会長が会長に就任し、渡部氏が副会長(編集長兼任)に就任する。

## 5. JCSフェイトの報告

子どもを含めて250人以上の会員が参加した。JCSが行なったソーセージ、たこ焼き、ビンゴの販売は、諸経費を差し引いた収益が約\$400。今年は親睦の会の

方たちの活躍が目立ち、是非来年もお願いしたい。紙芝居や、ラジオ体操等、内容はとても良かったが、子どもの数が少なかったのが残念。各世代の交流が目的のこのイベントで、コミュニケーションがとれているなど、イベント開催の目的は達成されていると感じた。来年は人数確保、場所の選定も重要。市内からの交通手段や、若者対象のイベント開催も検討したい。

## 6. 映画上映会の告知

東日本大震災をテーマにしたドキュメンタリー映画の上映会について、JCS日より9月号で告知する。日時: 9月14日(日) 10:00-13:45, 14:15-18:00  
料金: 大人\$15/子供\$10(経費を除いた収益は東日本震災復興支援に寄付される)

## 7. 公開質問状に対する返答について

慰安婦像設置反対運動をしているJCNからの公開質問状に対して、JCSとしての返信内容について理事全員で真摯に討議し、合意した。

## 8. その他、報告

### \*スピーチコンテスト

8月23日(土)10時~12時、JCS日本語学校シティ校スピーチコンテストが、シティ校にて開催される。

### \*事務局長の交代

9月より新推薦理事の藤田結花氏が事務局を担当。前任の唐原事務局長は8月末にて退任。

### \*WSOチャリティーイベントの件

8月24日(日)2時45分~5時15分。前理事の山口正人氏が理事長を務めるチャリティー団体のイベントに、JCSからの参加依頼があった。

## 9. 会員数・会計報告

総世帯数: 302世帯

(JCS127世帯、シティ校118世帯、ダンダス校52世帯)

会計報告: \$4,976.36(当座預金7月31日現在)、

\$40,124.79(Cash Reserve)

※次回の理事会は、9月3日(水)午後7時より、

Dougherty Community Centreにて開催。



## 今年の祭りは12月13日(土)

日時: 12月13日(土) 11時~19時

場所: Tumbalong Park, Darling Harbour

今年も日本の祭りを盛大に催します。

出演希望者、出店希望者は、以下までご連絡ください。  
祭り運営のボランティアスタッフも大募集しています。

Email: info@matsurisydney.com





# 親睦の会 だより

皆さんの地区幹事

- ・A地区 (North Sydney以南) : 有泉浩子 (Tel: 9436-4159)  
Email: hirokoarizumi@iprimus.com.au
- ・B地区 (Chatswood以東) : 宮下義夫 (Tel: 9417-6715)  
Email: miyashitayoshio@gmail.com
- ・C地区 (St. Ives以北) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)  
Email: fumiko@pacific.net.au

## 親睦の会役員

会長: 林さゆり、副会長: 有泉浩子、事務局長: 清水和美、会計: 宮下義夫、会計監査: リヒター幸子  
ボランティア: 岸美枝子、竹内美佐子、橋本克子、村田智富子、鷺頭富江 (五十音順)

**【会員募集】** 会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、昼食を食べながらの情報交換、様々なテーマで講師をお招きするなど、毎月趣向を凝らした内容が盛り沢山。現在約90名の会員がいます。JCS会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ピジター也大歓迎。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

## 【2014年9月例会のお知らせ】

### 「能・狂言展示会ツアー」

能楽は、ユネスコの世界無形遺産に選ばれており、NSW美術館では初めての試みということで、滅多にない素晴らしい機会を逃すことなく、9月例会としてみなさんと一緒に愉しむことにしました。月例会を通常催しているドガティセンターと美術館の往復専用バスを用意しました。バス代は会が負担しますので、親睦の会の会員は無料です。午後1時半から約1時間、日本語ガイドによって案内してもらいます。午後2時半過ぎからはメンバーズルームに移動後、アフタヌーンティーを飲みながら休憩。コーヒー・紅茶とお菓子が用意されます。展示会の入場券、アフタヌーンティー代、メンバーズルームの利用を含めて、美術館からは1人当たり\$15とのことですが、親睦の会から1人当たり\$5の助成金を出しますので、参加者は、1人当たり\$10です。尚、NSW美術館では、お弁当の持ち込みは禁止されていますので、今月はお弁当とおはぎの注文はございません。昼食は、各自美術館内のレストランやカフェをご利用ください。

日時: 9月13日 (第2土曜日)

場所: NSW美術館 (Art Gallery of NSW)

往路専用バス出発時間: 午前11時45分

往路専用バス出発場所: The Dougherty Community Centre 前 (7 Victor Street, Chatswood)

帰路専用バス出発時間: 午後3時30分

帰路専用バス出発場所: NSW美術館 (Art Gallery of NSW)

解散: 午後3時45分頃 The Dougherty Community Centre前

只今のところ、バスには少々の空席があります。新たに参加ご希望の方、また参加可否の変更が生じた方も地区幹事に早急にお知らせください。

## 【2014年8月例会報告】

8月16日(土)50名程が集まり、賑やかに和食弁当を食べながら始まりました。会長からの連絡事項に続き、2014年度の総会が行なわれました。議長には林さゆり会長が選出され、式次第に則り第1号議案から第

5号議案まで審議し、会員の圧倒的多数により全議案了承され可決しました。第3号議案の「会則改正案について」では、会費値上げ案を会員全員で検討した結果、物価上昇の折り、会員の会費を\$3から\$5へ、ピジターの会費を\$5から\$7へ値上げすることが可決されました。役員のみなさん、総会準備大変お疲れさまでした。今年度もよろしく願います。



左から7月生まれの鷺頭富江さん、米寿を迎えられた松野澄子さん、8月生まれの向井津意子さん。松野さんがローソクを吹き消したあと、3人仲良くケーキの入刀をしました。重ね合う手から、嬉しさがこぼれ落ちそうでした。いつまでもお元気でいらしてくださいね。

総会後にお誕生日のお祝いをしました。7月はフェイトに参加し出店もしたので、今回7月と8月生まれの方々に前に出ていただき、永井三江子さんのピアノ生演奏にのせて、会員全員でハッピーバースデーの歌を大合唱しました。松野澄子さんが米寿を迎えられたので、内緒で用意したバースデーケーキに1本のローソクを立て、吹き消してもらいました。松野さんは、「嬉しい驚きで、胸が一杯になりました。涙をこらえるのに必死で、言葉がでませんでした。」と語られました。バースデーケーキの手配や、裏側で出席会員全員に配る為のお手伝いをしてくださったボランティアのみなさんに感謝します。また、会員からは、ケーキ代としてお一人\$2の寄付をいただきました。併せてありがとうございました。

8月のゲストスピーカーは、親睦の会の会員でもあり、

台湾人会名誉会長でもあられますKo Roy(柯 再興)氏に「国境を越えた楽しさを味わいましょう！」と題してお話していただきました。

まず初めに、去る8月1日未明、台湾高雄市の人口密集地で大規模なガス爆発が発生し、死者・負傷者を含め約300名程の方が被害にあわれたので、林さゆり会長から「親睦の会より、心からお見舞いを申し上げますと共に、犠牲になられた方々に哀悼の意を表します。」との言葉と共に、8月例会で会員に廻した義援金箱で集まった義援金\$150を柯 再興氏にお渡ししました。柯氏から、「この義援金は、台湾に届けます。みなさんの暖かなお心に感謝します。」と話されました。

柯氏は、昭和4年台湾で生まれました。その当時、日本の統治下であった台湾で日本語教育を受けられたので、85歳の今でも日本語は堪能に話されます。毎朝の日課にしているゴルフのせい、肌の艶も良くまさしく健康そのものです。1986年、当時あまり台湾人の居なかったシドニーに商業移民として来豪されました。

お話は移民当初にオーストラリアやニュージーランドを4輪駆動車で旅した思い出、その時の魚釣りのお話、ご自分の家族の話、そして最近シドニーに台湾人が少なくなってきた寂しい思いをされていることなど、多岐に渡る興味深いものでした。ゴルフと共に健康を支えているのがカラオケのようです。当日は柯氏が愛用しているカラオケの歌詞本も持参されていて、林さゆり会長とのトークの成り行きで、日本の歌を披露していただくこととなり、ピアノの生演奏を永井三江子さんにしていただき、「湯島の白梅」「青い山脈」の2曲を唄っていただきました。今度、柯氏の所属する「台湾人会」と「親睦の会」合同で大カラオケ大会を企画しようとのお話も出て、会場からは拍手が沸き、大いに盛り上がりました。貴重なお話をお聞かせくださいまして本当にありがとうございました。今後のご健勝と益々のご活躍を心よりお祈りしております。



司会進行と年次総会の議長も務めた林さゆり会長とゲストスピーカーの柯 再興氏(右)「台湾高雄市で起きたガス爆発の為に、みなさんから義援金を頂戴して感激しています。暖かなお心に感謝します。」と話されました。

## 【お知らせ】

■9月6日(土)毎年恒例のWilloughby Spring Festival  
「親睦の会」もJCSのハッピーを羽織って各国のグループと並びチャッツウッドをパレードします。

・集合時間:午前9時30分

・集合場所:チャッツウッド(Chatswood)のレモングローブ・ショッピングセンター(Lemon Grove Shopping Centre)内フードコート(427-441 Victoria Avenue, Chatswood)

・パレード出発場所:チャッツウッドのレモングローブ裏のエンデバー・ストリート(Endeavour Street)

ハッピーは、当日さゆり会長が持っていきますので、参加の方は、メールもしくは電話で、ハッピーのサイズSかLをお知らせください。連絡先は、「JCSだより」の後ろのページを参照ください。

■9月25日(木)Around the World with 80 Quizzes

ウイロピー市役所主催チャッツウッドのコンコースにて「Around the World with 80 Quizzes」が開催。子供ら300人以上の来場者が見込まれています。日本ブースでは、習字、折り紙、お手玉、コマを子供達に楽しんでもらう計画です。ご都合よろしければ、お手伝いをお願いいたします。

■小林敏明在シドニー日本総領事館首席領事がご栄転

親睦の会でも、長年共に暮らしてきたかのように馴染んでくださった小林敏明さんが、イタリアのローマに転勤発令をお受けになったそうです。奥様の一美さんは、親睦の会でも陰ながらの手伝いを労を惜しまずしていただきました。新天地に行かれましても、お二人がご健勝で益々のご活躍をなされますことを心から祈念いたしております。

■8月例会には4名のビジターが参加されました

家事代行業務を営んでいる沼田貴史さん、ゴスフォードの老人ホームで看護師をしている本田一馬さん、シドニーの病院でリハビリテーション医療にかかわっている渡部百合子さん、教育関係のコンサルタントをしているヨハンソンはるこさん、どうぞまたいらしてくださいませ。

■寄贈のお礼

神谷誠二さん、小林一美さん、高橋克海さん、林さゆりさん、ヤング京子さん(五十音順)より、書籍とDVDの寄贈がありました。月例会で販売させていただき、収益金は会の運営に有り難く使わせていただきます。DVDの販売が好評です。これからも見終わったDVDをお持ちくだされば幸いです。ご協力誠にありがとうございます。尚、ウエルメット京子さんよりピンゴ大会の景品に使ってください、とお洒落な傘を寄贈してくださいました。また、今月も橋本克子さんにおはぎを作ってくださいました。重ねて御礼申し上げます。



## カウラブレイクアウト70周年追悼法要ユースツアー2014を開催 今年も多くの子供たちが参加しました！



カウラブレイクアウトの記念日に一番近い日曜日の8月3日に、70年前にこの地で亡くなられた231名の日本兵、4名のオーストラリア兵を追悼する法要に参加するための西本願寺シドニー開教事務所主催のユースツアーが今年も企画され、NPO国際ユース基金の共催、シドニー日本クラブの後援を得て、多くの日本人家庭の子供達を含む総勢30名ほどの参加者とともに無事実現致しました。

今年は、事件後70年という節目の年にあたり、5日間に渡って追悼式典がカウラの町中で行われました。その3日目の式典に参加することができました。

朝7時半にチャットウッド駅前を出発したバスは、途中休憩をはさみながらブルーマウンテンそしてパーストを経て12時半頃にカウラに到着し、午後1時から始まった豪州兵墓地での式典に地元の皆さんや、その他大勢の方々と共に参加致しました。

引き続き日本人墓地で勤修された式典では、この日70年記念の特別な文化行事として、裏千家家元鵬雲斎千玄室大宗匠の名代(今日庵業躰)でいらっしゃる倉斗宗覚(くらかずそうかく)氏による戦没者追悼の奉茶式が執り行われ、それに引き続き法要が勤められ、天台宗の僧侶らと共に読経が行われました。バスの中でカウラ事件に関する映画を観ていた子供たちは、皆、神妙な面持ちで参加し、渡部開教使の読経の後、一人ひとり立派にお焼香をすることができました。



お焼香する子どもたち



倉斗氏による奉茶式

法要の後、実際にブレイクアウトのあった捕虜収容所跡地を訪問。何も無い草原に昔そんな悲惨な出来事が起こったのか全く予想もできないほど晴れ渡った青い空の下、子供たちは死の脱走とは縁遠く、歓声を上げながら走り回る姿が印象的でした。

その後この日無料開放されていたカウラ日本庭園を訪れ、丁度行われていた太鼓の演奏を見た後、一路シドニーへの途につき、午後8時半頃無事に帰着いたしました。

渡部開教使は「悲しい歴史を繰り返さないためにも、オーストラリアで起こったこの歴史を若い世代に知ってもらうことは大切なことと思っています。今回のツアーが、森岡薫さん、たまごや、田中エリさん、NPO国際ユース基金、そして参加者の子供たちやその保護者らの寄付により無事に実現することができましたことに深く感謝致します」と語っていました。



参加者の集合写真



渡部開教使



# カウラ・ブレイクアウト70周年特別ツアー催行

毎年9月に、シドニー日本人会文化委員会が「カウラ桜ツアー」を催し、シドニー日本クラブとしても参加していますが、今年はカウラ捕虜収容所集団脱走事件から70周年に当たるため、「カウラ・ブレイクアウト70周年特別ツアー」が、8月4日・5日の1泊2日で催されました。JCSからは水越副会長が参加し、日本人会の会員を中心に総勢43人がカウラに向かいました。

一行は4日(月)朝にシドニーを出発し、夕刻にカウラに到着。午後5時からの日本大使主催のレセプションと、7時30分からのカウラ市主催の公式ディナーに参加しました。

翌、5日(火)は早朝にホテルを出発して捕虜収容所跡地に向かい、献花セレモニーに続き、70周年を記念してシドニー日本クラブ、シドニー日本人会、シドニー日本商工会議所の三団体により寄贈された当時の様子を記述した説明板プレートとパノラマ概略図の除幕式に参加しました。秋元義孝特命全権日本大使と林正樹日本人会会長、中舛貴信日本商工会議所会頭、及び水越副会長の4人が、二つの説明板の除幕を行ないました。

その後、一行はカウラ戦没者墓地での「カウラ戦没者慰霊式」に参列しました。午前10時30分から、まずオーストラリアの戦没者墓地にて、引き続き日本人墓地にて、慰霊式典が行われました。

慰霊式では、シドニー日本クラブの理事を務める渡部重信・浄土真宗本願寺派オーストラリア開教事務所長による追悼法要が執り行われる中、日本側から、水越副会長、林日本人会会長、中舛日本商工会議所会頭のほか、カウラ・ブレイクアウトの生存者で、日本から唯一今回の記念式典に参列した村上輝夫さんや、秋元大使らが代表して献花を行いました。

式典後は日本庭園に向かい、昼食をとって庭園内を鑑賞するなど、参加者との交流・歓談を楽しみました。

その後帰路につき、車内ではカウラ事件を取り上げた日本のドラマのDVDを鑑賞しながら、一行を乗せたバスは事故もなく無事、7時過ぎにシドニーに到着し、晴天に恵まれたツアーを参加者一同、大いに楽しんだツアーとなりました。



説明板プレートの除幕式に参加した(左から)林日本人会会長、秋元駐豪大使、水越副会長、中舛商工会議所会頭



慰霊式典に参列した(左から)中舛会頭、林会長、水越副会長

## 【カウラ捕虜収容所集団脱走事件】

シドニーから西に約330キロの内陸にあるカウラは、第二次世界大戦中、捕虜収容所が置かれ、1000人以上の日本兵捕虜が収容されていた。1944年8月5日午前1時50分ごろ、「カウラ・ブレイクアウト」という自覚覚悟の集団脱走が決行され、日本兵231人、オーストラリア兵4人が死亡する惨事となった。



慰霊式典で献花をする(左から)水越副会長、林会長、中舛会頭

JCS日本語学校シティ校  
JCS Japanese School



- 学校: Ultimo Public School  
(Cnr Quarry & Wattle Streets, Ultimo NSW 2007)
- 連絡先: PO Box 902, Glebe NSW 2037 電話: 0407-461-618
- 授業: 毎週土曜日 / 幼児部: 9:30~12:10、小学部: 9:30~12:15
- Email: jcs-jpschcity@hotmail.com
- http://cityschool.japanclubofsydney.org/

スピーチコンテスト開催

シティ校では8月9日にスピーチコンテスト予選、23日に本選が行われました。今年はシティ校のみで行うことになったコンテストのテーマは「夢 大きくなったら」。この日のために子ども達も、先生と保護者ボランティアの方々の助けを得て、みんなの前で発表をする練習をしたり、スピーチのテーマを決めて文章作りをしたりして、着々と一生懸命に準備に取り組んできました。

当日はいつもと違った雰囲気緊張した様子の子供もたくさんいましたが、こちらでは大勢の人達の前で自分の意見を述べるということは必要不可欠であり、大切なこと。なかなか上手に発表できなかった子もいましたが、それが来年に向けての課題となればいいなと思います。お友達の発表もみんなとても静かに聞くことができました。頑張った発表した子ども達にはJCSのロゴ入りペン、本選に出場した子供達にはメダル、そして各部門で最優秀に選ばれた子供にはトロフィーがそれぞれ授与されました。

本選に選ばれた子も選ばれなかった子も、このスピーチコンテストによって何を学んだか、そしてそのがんばった過程がとても大事だと思います。この日のためにがんばったお子さん方をどうぞほめてあげてくださいね。

今回シティ校のスピーチコンテストにご協力いただきました保護者、審査員を務めていただいた皆様、ならびにスポンサーとなっていただきました会社の方々にはこの場を借りて心よりお礼を申し上げます。

クラス紹介 かに座

- 「あ」のつく言葉は？—あひる！
- 「く」のつく言葉は？—くるま！
- 「し」のつく言葉は？—しおこんぶ！

かに座の教室は、毎週言葉探しで大盛り上がり。一通りみんなのアイデアが出きった後に、もう一度全員の顔をゆっくり見回してみると、ふと思いがけない単語がでてきて思わず大人もビックリです。

シティ校で最年少クラスとなるかに座では、現在男子9名、女子5名の合計14人の子どもたちが元気いっぱい勉強をしています。JCS日本語学校が初めての集団生活、母子分離となる生徒もいて、1学期はとにかく「笑顔でクラスに参加すること」が目標でした。

朝、登校したらまず自分で出席簿に出席シールを

貼り、宿題と連絡帳を提出します。学校の15周年記念で配布されたスクールバッグは、まだまだかに座の子どもたちには大きくて、自分で持つのも精一杯なぐらいですが、お家でがんばって仕上げてきた宿題を、かばんの中から一生懸命探し出して、誇らしげに見せてくれます。

2学期から始めたニュースの時間は、お友達や先生に聞いてほしい話を一人ずつ前に出て発表する時間。始めた頃は、「きのうケーキを作ったよ」「友達のうちに遊びにいったよ」という出来事の報告が中心でしたが、最近ではそこに「おもしろかった」「たのしかった」「へんなかんじがした！」など、自分の感じたことを表現する言葉も少しずつ入るようになり、聞き手の子どもたちからの質問に答えたりと、子ども同士の会話のキャッチボールもできるようになってきました。



3学期は、幼児部もクラス単位でスピーチ発表会を開催することになり、大きくなったら何になりたいかを、子どもたちなりに考え、発表する練習をしています。3、4歳児にとって、文字を書いたり、テーマに沿って文章を組み立てたり、ましてやそれを人前で発表するというのはかなり難しいチャレンジではありますが、毎週の練習の成果を大好きなお父さん、お母さんの前で発表できることは、きっと子どもたちの大きな自信に繋がることでしょう。

直線を書くのもおぼつかなかった運筆。回を重ねるごとに線はだんだんしっかりとしたものになり、線なぞりもバッチリ。最近では文字の書写にもチャレンジしています。また、おりがみを中心とした制作の時間は、折る度に変化する形を見ながら、「帽子みたい！」「アイスクリームじゃない？」「おじいさんのおひげだよ！」などと見立てクイズをするのも楽しい一時です。

とにかく成長が楽しみなかに座クラス。日本語学校が楽しい場所であることを感じてもらい、少しでも日本や日本語を身近に感じてもらえたらなと思いつつ、毎週授業に臨んでいます。(担任:村田めぐみ)



## JCS日本語学校ダングス校 JCS Japanese School Dundas

- 学校: Dundas Public School  
(85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)
- 連絡先: 電話: 0411-734-819
- 授業: 毎週土曜日/9:30~12:15
- Email: jcs-jpschdundas@live.com
- http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html



### 3学期が始まりました

ダングス校では、7月19日に3学期が始まり、始業式で新役員からの挨拶がありました。これから1年、宜しくお願い致します。また本校より、NSW州ミニスターズアワードのJunior部門、Senior部門に推薦されていた2名の生徒が、見事それぞれHighly Commended AwardとCommended Awardを受賞し、始業式で役員より報告がされました。2人には、全校生徒と保護者より暖かい拍手が送られました。

始業式の後には、保護者会が行われました。今回は、出席者が何時もより若干少ない保護者会でしたが、学校より全保護者へ、メールにて議事録が送付されておりますので、参加されなかった保護者の皆さんは、必ずご一読下さい。

この他8月2日には、ファンレイズの一環として、年に1、2回ほど催される、お餅の販売がありました。そして8月9日、16日、23日と3週にわたり、日本の椙山女学園の学生が、ダングス校の授業見学及び模擬実習の為、来校しました。



### クラス紹介 大地組

大地組では、4年生から11年生までの子供達11名が日本語を勉強しています。年齢の差があるものの、とても仲良く、お互いを尊重する事が出来る子供達です。また、とても元気で活発な子供達が集まっており、毎週子供達から元気パワーをもらっています。

大地組では、1年間を通して2年生下から3年生上レベルの授業を取り入れています。2学期で2年生下の学習が終了し、3学期からは3年生上の学習に入りました。学習量も増え、少しずつ難しい内容になってきましたが、子供達のペースを見ながら、ゆっくりじっくり

り工夫を取り入れて進めていきたいと思っています。

大地組の毎週の授業内容をご紹介します。このクラスでは漢字、文法、音読と読解に分けた授業を行っています。1時間目は、毎週欠かさず実施している漢字テストから始まります。漢字のテストという少し堅苦しく聞こえますが、テスト形式にする事によって子供達の学習意欲も出て、毎回満点を目指して真剣にテストに取り組んでいます。また、子供達に興味を持ってもらう為に、漢字を使ったゲームも頻繁に授業に取り入れています。最近では、分解した1つの漢字を組み立てて漢字を完成させる「漢字組み立てクイズ」が皆大好きで、「もっとクイズがしたい!」と催



促される程です。2時間目は、音読の時間です。国語の教科書だけでなく他の教材も活用し、なるべく子供達が興味を持てる内容を選ぶように心掛けています。私が、「誰に読んでもらうかな?」と言うと、子供達は口々に「私が(僕が)読む!」と皆、張り切って手を挙げます。声を出して読み、そして読み声をしっかり聞く事から、内容の理解を深め、思考力や想像力を育ててもらえればと思います。そして、3時間目は文法の時間です。自分で文章を考える力を付ける事を目標にしています。基本的な主語述語、助詞や助動詞、言葉の繋がりや言葉を繋ぐ言葉などを学習し、実際に言葉を並べて文を作る、絵、図や漫画を見て簡単な文を作る練習を沢山取り入れています。とにかく書く量が多い授業ですが、書くことによって少しずつ言葉の規則を意識しながら、正確な文章を書く力を付けて欲しいと思います。

早いもので1年の半分が過ぎました。後半も、大地組の元気な子供達が、日本語って面白い、もっともっと学びたいと思える授業をしていければと思います。

(担任: リー香奈子)

## JCS教育支援委員会より

## シティ校スピーチコンテスト開催

シティ校では8月23日に第1回となる校内スピーチコンテストを開催しました。シティ校のみの開催は初の試みのため、スピーチコンテスト実行委員会を発足し、第1回目の委員会を行ったのは5月のことです。

まずテーマはどうするか？からはじまり、形式は発表会かコンテストか？生徒の年齢に応じた取り組みをどうするか？コンテストの場合、審査員や来賓を招待するのか？など、何から何まで決めるところから始めました。先生方のアンケートによりテーマが決定。予選ののちコンテストを行い、審査員に外部より来ていただくことが決まりました。

テーマ「夢が大きくなったら」について学校内での取り組みも始まり、今学期が始まったころには各クラスですでに予選に向けての発表内容の作成が、保護者の協力を得ながら着々と進んでいるのを目にする毎週でした。今回は幼児部の生徒は各クラスで行う校内発表のみになりましたが、みんなの前で発表する練習が行われ、その可愛らしくも真剣な様子を目にするたび、思わず笑顔にさせられました。

8月9日には校内予選が行われ、幼児部を除く各クラスの生徒が部門ごとに教室やホールに分かれて、担当の先生方に審査員になっていただき、発表してもらいました。年少の生徒達の中にはみんなの前で日本語で発表することに緊張気味だった子もいたようですが、先生方や委員の励ましを受けながら、頑張って全員が発表することができました。年長のクラスではテーマをもとに生徒自身が作成したスピーチが発表され、日本語の正確さはもちろん、内容や話し方、発表態度なども考慮に入れながら、審査員の先生方が悩みに悩んだ結果、それぞれの部門で本選に出場する生徒が選出されました。

23日の本選では在シドニー日本国総領事館の玉光領事をはじめ、5人の審査員の皆様に審査をお願いしました。また協賛企業のみなさまには参加賞や優秀賞のご提供をいただき、コンテストにもご臨席いただきました。あいにくの降ったりやんだりの雨模様の天気の中、わざわざお越し頂いたことを心より感謝し、この場を借りてお礼申し上げます。

本選ではYKからハイスクールの部門まで8部門で発表を行い、前半のYKからY1と2の部門まではこいぬ座、いるか座、きりん座、くじら座、白鳥座の生徒達もホールに集まって発表を聞きました。スピーチをする際には拍手をし、発表中は静かに真剣にスピー

チを聞くことができていました。発表者のかわいらしく元気のよい姿に、審査員の方々も笑顔で聞いておりましたが、普段とは違う場所で、今まで会ったことのない大人や大勢の人達の前で発表することはとても勇気のいることだったでしょう。全員がきちんと前に出て堂々と発表する様子を見ることができ、とても嬉しかったです。

後半はY3からハイスクール部門の発表が行われ、スピーチの時間も長く、内容も個性的なものが多くなりました。どのスピーチもシティ校に何年も通って勉強してきた生徒さんの成長が感じられる素晴らしいものでした。聞いておられた先生方もきっと誇らしかったと思います。

すべての発表が滞りなく終わり、審査員の皆様にも最終選考を行って頂きました。結果発表と表彰式には幼児部を除くすべての生徒がホールに集合し、審査員の皆様から、おひとりずつご感想を頂きました。審査員の方々には普段人前で話されることが多く、また教えるという使命をもっているの方々です。その方々から頑張った生徒達の努力を称える温かい言葉を頂けて、きっと多くの生徒に励みになったのではないのでしょうか。

表彰式では最優秀賞の発表と、トロフィーとメダル、参加賞と優秀賞の授与を行いました。最優秀賞に選ばれた生徒はもちろん、選ばれなかった生徒も誇らしげな笑顔でメダルを受け取り、会場からの大きな拍手を受けました。コンテストという形では予選で選ばれた生徒のみが本選に出場したわけですが、人前で自分で考えたことについて発表する機会は、特にこちらの学校生活の中では日常的にたくさんあるものです。すべての生徒のみなさんには、日本語で発表ができたということに自信を持って、これからも日本語の勉強を楽しんで続けていってほしいと心から願います。





## 椋山女学園の学生がダダス校を訪問



ダダス校に、名古屋の椋山女学園から教師を目指して日々励んでいる学生達が、3週に渡って来校されました。1週目は、ダダス校の学校説明を行い、その後は各自クラスに入って授業のお手伝いをしてきました。2週目は、時間をかけて一生懸命作成した授業計画に基づいて、とても楽しい模擬授業を開催し、子ども達もいつもの授業とちょっと違う授業内容に興味を引かれ、時には真剣に、時には笑いながら一緒に時間を過ごしました。

ハイスクール生で構成されている若葉組では、日本でお馴染みの「ばば抜き」に似た「熟語トランプゲーム」を授業に取り入れて、ゲーム感覚で楽しく熟語の勉強を行いました。各カードには漢字が一文字書かれていて、お互いにカードを引いて、二文字熟語を作成できればカードを捨て、手持ちがなくなれば終了です。なかなか難しく覚えにくい熟語ですが、子ども

達は楽しく熟語に取り組んでくれました。小学校高学年とハイスクールの大地組では、反対言葉について勉強しました。単語カードには、平仮名で「つよい」「よわい」、「ながい」「みじかい」等の反対言葉

が書かれていて、トランプゲームの神経衰弱の形式で、対になる反対言葉を当てるゲームです。記憶力と単語力が必要とされるゲームなので、なかなか当てることのできない子ども達もいましたが、実習生のサポートで、最後まで頑張って取り組みました。

小学校3、4年生の朝日組は、俳句作りに挑戦です。オーストラリアで生活している子ども達にとって、俳句は馴染みのないものですが、実習生のはきはきとした説明はとても分かりやすく、じっと耳を傾けて聞きっていました。俳句作りは、先生や実習生のサポートを受けながら、筆ペンで和紙に書きました。初めての子も多く、みんな真剣です。それぞれの個性的な俳句を書き上げた後、千代紙で作られた台紙に糊付けして完成させました。



小学校2、3年生の青空組は、部首を切り分けたカードを組み合わせながら、子ども達がペアになって、楽しそうにいろいろなカードを合わせながら漢字を作りました。次にいろいろな漢字を組み合わせる熟語を組み立てるゲームです。まだ熟語に馴染みがないため、漢字カードは色が塗られたり、パズルのように形を合わせれば熟語ができるようにいろいろと工夫されていました。そして最後には、担任の恭子先生が大きな紙に、達筆な筆使いで素敵なメッセージを書き、子ども達が彩りにあふれた絵を描いた手作りのプレゼントを、実習生に手渡しました。

次は小学校1、2年生の天の川組です。ひらがなカードを机に並べて単語を作るゲームです。子ども達は明るく楽しみながら、頑張って単語を作成しました。その後は日本のうちわを作りました。筆ペンで自分の名前を書いて、和紙や千代紙で飾りつけをして、とても立派なうちわが完成しました。小学校1年生で構成された流れ星組も、ひらがなカードを使ってゲームを行いました。実習生が「食べ物」や「動物」等のお題を用意し、子ども達はお題に沿った単語を考えて、カードで単語を組み立てていき、たくさんの単語を作ることができました。その後は、筆ペンで名前を書いて、和紙で装飾された台紙に貼り付けて、オリジナルの名札を作成しました。元気いっぱいのそよ風組では、楽しい魚釣りゲームを取り入れました。丁寧に描かれたお魚と、割り箸で作られた手作りの釣竿で、



子ども達は真剣に魚を釣ろうと一生懸命です。そして釣れたお魚の後ろには質問が書いてあり、子ども達が読んで元気に答えてくれました。かわいいお魚さんは、

実習生からプレゼントされましたので、ご自宅で再度楽しんだご家庭も多かったのではないのでしょうか。

最後に、年少の太陽組は、動物の名前と泣き声の紹介です。最初は、動物の写真を見せながら子ども達と名前の確認、そして鳴き声を真似て名前を定着させます。子ども達はなかなか優秀で、すぐに動物の名前が出てきました。そして次はカルタ遊びです。動物の名前を聞いて絵を選ぶ、またはその反対をしたり、少し高度に神経衰弱形式でカードを裏返しにして、対になるカードを探すゲームをして多くの動物を、楽しく学習することができました。

## 教育よしなしごと(9)



金沢大学 折川 司

「十個」「二十回」「三十通り」  
 皆さんは、これらの熟語をどのように読みますか。  
 「ジッコ」「ニジツカイ」「サンジツトオリ」でしょうか。  
 それとも「ジュッコ」「ニジュツカイ」「サンジュツトオリ」でしょうか。年配の方は前者の読みが圧倒的に多く、後者を選択したのは比較的若い方でしょうか。実は、数年前までは前者のみが正しい読みでした。少し古めの漢和辞典や国語教科書などを見てみると分かりますが、そこには「十」の読みとして「ジュウ」「トオ」「ト」「ジツ」は並んでいても、「ジュツ」はありません。そうは読めない漢字だったのです。「十」という漢字は、小学校1年生において習います。横縦二本の画を直交させるだけの単純なつくりゆえに、教える方も学ぶ方も軽んじてしまうのでしょうか。それとも、長年使っているうちに次第に記憶が変化してしまうのでしょうか。「十」の読み方を間違っていた人は結構いたものです。特に民放テレビ局のア

ナウンサーの中に「ジュツ」という誤った読みを多用していた人がいて、そうした状況が「十」の読みの混乱に拍車をかけたのかもしれませんが。

2010年6月に文化審議会が答申(改訂常用漢字表)を出しているのですが、そこにおいて「十」の読み方の許容として、備考欄に「ジュツ」が登場しました。そこで、ようやく「ジュッコ」でも許されるようになったわけです。実生活の読みの実態に、審議会が柔軟に対応したということなのでしょう。

けれども、だからといって、「ジッコ」「ニジツカイ」「サンジツトオリ」を風化させてもよいということはないと思います。日常よく使用する基本的な漢字だからこそ、日本人として、まずは正統な読みを子どもたちに伝え、身につけさせていきたいものですね。

ちなみに、現行の小学校国語教科書では、「十」の読みの一つとして「ジュツ」がかっこ付きで記されています。

十	ジュウ	十字架, 十文字	十重二十重 (とえはたえ) 二十・二十歳 (はたち) 二十日 (はつか) 「ジュツ」とも。
	ジツ とお と	十回 十, 十日 十色, 十重	

「改定常用漢字表」p66より

## シドニー日本クラブからのお知らせ

## オープンデー &amp; 説明会

シドニー日本クラブ(JCS)日本語学校の2キャンパス(シティ、ダングラス)が2015年度入学、編入希望者を対象にオープンデーを開催します。

2校は、日本語学習に加え、四季折々の行事を通じて子供たちの日本文化や習慣への理解を深める取り組みを行う、「継承日本語教育」を推進しています。



シドニー日本クラブ  
(Japan Club of Sydney Inc.)

TEL : 0421-776-052  
 E-mail : jcs@japanclubofsydney.org  
 Web : www.japanclubofsydney.org

## JCS日本語学校シティ校

日時: 10月18日(土)午前中10:00~11:30の間  
 問い合わせ先: シティ校 教務係  
 ※事前に下記Emailまでお子様の詳細(名前、生年月日、現在のローカル校の学年)をお知らせください。その後オープンデーの詳細をご連絡させていただきます。

Email: jcs.seito@hotmail.com  
 Tel : 0407 461 618  
 PO box: PO Box 902 Glebe NSW 2037

## JCS日本語学校ダングラス校

日時: 10月18日(土)と、10月25日(土)の2日間の  
 午前中9:30~12:15  
 問い合わせ先: ダングラス校 教務係  
 ※お越しになる前に事前に下記、Emailまでお問い合わせください。

Email: jcs-jpschdundas@live.com  
 PO box: PO Box 1072 Dundas NSW 2117



## 世界モダン建築巡礼 57

Jun Sakaguchi (Architect)

## Paddington Reservoir Park

by Tonkin Zulaikha Greer

歴史が浅いオーストラリアはその短い歴史を大切に  
にする。

古い建物も価値があれば100年ほどの歴史で  
Heritageとして認められ、その街並みや文化的価値を  
守るため、建物表面や重要な部分の変更ができなくな  
るケースは非常に多い。

このPaddington Reservoir Parkもそんなオース  
トラリア的な傾向がよく出た好例で、Paddingtonの  
Oxford Streetの街並みに突如として出現したような  
オアシスとなっている。

ここは1866年から1899年までシドニーのポタニー  
にあるポンプ場に水を供給する貯水池として利用さ  
れていた場所だったが、その後利用されずそのまま  
残っていた。貯水池は道より下のレベルに設置されて  
おり、1930年代にはその上部(道のレベル)が芝生の公  
園として利用されるようになった。しかし1990年に  
屋根部分が崩壊し、再び廃墟となってしまった。それ  
が2006年には新しい公園として生まれ変わった。

Tonkin Zulaikha Greerはこうした歴史的建造物を  
保存しながら新しい価値を生み出すことを得意とす  
るシドニーの優れた建築家集団。通常であればこのよ  
うな地下の廃墟は封印してしまい、新しい施設を地  
上に作るものだが、彼らはこの既存の建造物の美し  
さを再認識させるようなデザイン手法を取った。

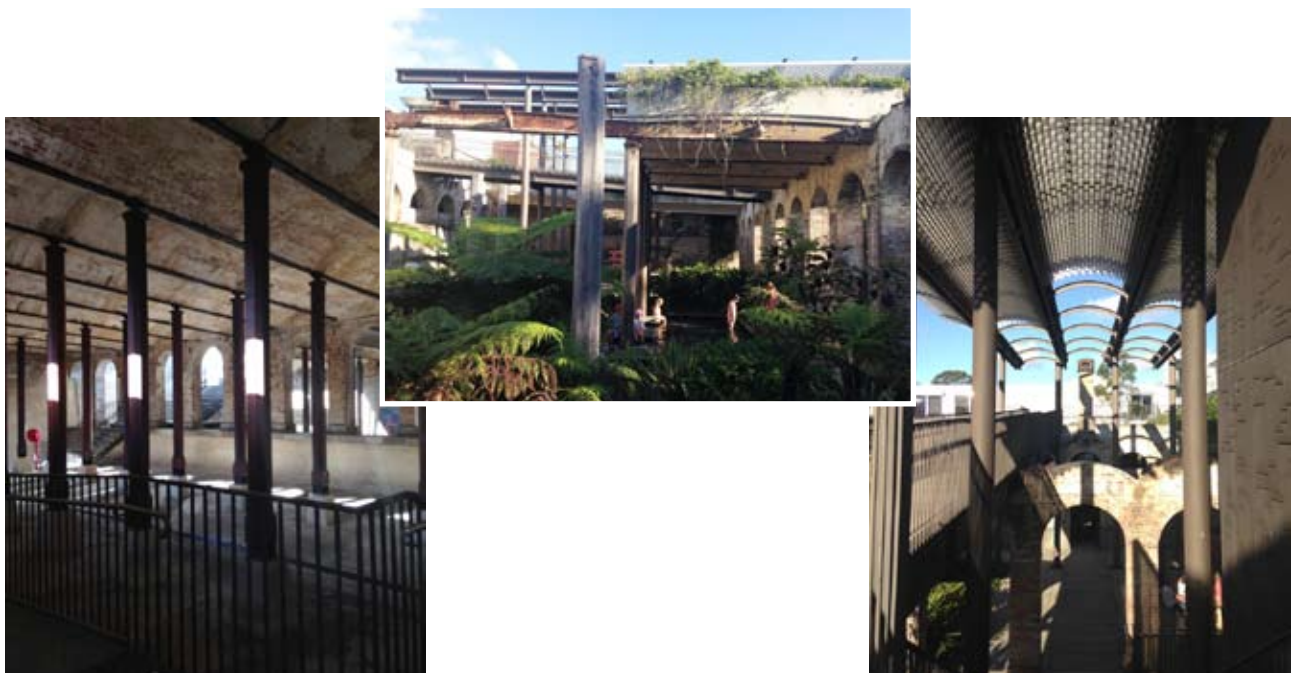
19世紀の歴史的な壁やヴォールト状の構造をパブ  
リックが鑑賞し、中を歩いて公園の一部として楽し



めることが意図され、その既存の貯水池の中にコンク  
リートのウォークウェイが挿入された。実際の貯水池  
の空間は木の柱が追加され、上部の芝生の公園の  
構造を補強した。

公園の二つの入口部分は軽快な金属の屋根が設置  
され、この軽さが貯水池のレンガの堅さとのコントラ  
ストを示しつつ、その金属の屋根に表現されたパター  
ンがレンガのパターンを想起させるものとなっている。  
新しく使用された素材は鉄、アルミニウム、コンク  
リートのみとなり、これが歴史的な要素としてのレ  
ンガや鋳鉄、木といった素材に対する現代的な素材  
として表現されている。こうした素材の中にランドス  
ケープとしての木々が全体を和らげる要素なり、公園  
全体が完成されたデザインとなっている。

ディテールへのこだわり、歴史への敬意、新しい空  
間の創出。それはこの建築家たちだからできる良さ  
が満喫されていると思う。オーストラリア的な空間と  
して是非訪れてほしい。



# 試してみよう マクロビオティックの健康レシピ 食べ物を変えると、体も心も変わる

池田恵子  
soramame

## 第47回 ダイコンとソバの実のシチュー

一日一日と陽も長くなり、春の兆しを感じられるようになりましたね♪ とはいえ、まだ寒い日も多いのでプチプチで滋味深いソバの実を入れたクリームシチューのご紹介。クリームといっても、ミルクもバターも使わずに、生成り色の玄米粉でとろみを付けるだけ。玄米粉は旨味があるうえだまになりやすく、グルテンアレルギーの方でも安心して楽しめます。

### 【材料】4人分

- A タマネギ 1/2個(くし形切り)  
セロリ スティック 1本(薄切り)  
ダイコン 160g(乱切り)  
ニンジン 80g(乱切り)  
スイートポテト 80g(大きめに切る)  
インゲン 80g
- B 赤レンタル豆 20ml(1時間水に浸け水切り)  
ソバの実(Buckwheat) 20ml  
ベイリーフ 1枚  
水 650ml
- C 玄米粉 大さじ3(水を加えて泡立て器で混ぜる)  
水 200ml
- D ゴマ油 小さじ1  
シーソルト 小さじ1~1.5  
白味噌 小さじ1(少量の煮汁で溶く)  
黒コショウ 好みで



### 【作り方】

- 赤レンタル豆は1時間水に浸け水切りしておく。
- ボウルに材料Cの玄米粉と水を入れ、泡立て器などでよく混ぜておく。

- 鍋にゴマ油を入れて材料Aのタマネギを炒め、タマネギの色が変わったら残りの野菜を入れる。
- 水切りした赤レンタル豆、ソバの実、ベイリーフを野菜の上に乗せて、材料Bの水を注ぎ蓋をして煮る。沸騰したら中火にして10分煮、ベイリーフを取り出す。
- シーソルト、白味噌、インゲンを加えて再び沸騰したら弱火にして、②の水溶きした玄米粉を加えて混ぜる。
- 一旦強火にして沸騰したら優しくひと混ぜし、弱火にして蓋をして10分煮る。

\* 味噌は大豆から作られた発酵食品。ミネラル、カルシウム、ビタミンB12など豊富です。  
\* タマネギは体を温め、気持ちを鎮める作用があります。殺菌効果にも優れています。  
\* ダイコンは酵素が豊富。消化を助け、血液をきれいにする作用があります。

\* ソバの実を温める作用があります。

### マクロビオティックって？

マドンナやハリウッドスターたちが実践している食事法ということで有名になったマクロビオティック。実はこれ、大正時代に日本で発祥した「食養生」「正食法」のことです。穀物を中心とした菜食をする、食物を丸ごと食べる、住んでる土地で採れたものを食べる、動物性の食を避ける、白い砂糖を避ける、そうしているうちに自然と心も体も健康になる。そんなシンプルで簡単な方法です。気軽にできるマクロビオティックのヒントがいっぱい。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

→ [www.soramame.com.au](http://www.soramame.com.au)

**JTI DISCOUNT**  
**日本食販売**

JCS会員様 お買いもの合計金額より5%割引!!  
特別ご優待 必ずお会計の前にJCS会員の旨をお知らせ下さい。  
全品20%OFF 9月18日(木)~20日(土)の3日間!!  
※一部商品を除く 【期間中の営業時間: 10AM-6PM】

**春 MEGASALE 開催**★  
日本製の炊飯器や雑貨・日用品も全て20%OFF!!  
フジペーカーのパンも3日間販売予定!!

- すでに割引済みの商品は対象外
- 優待割引などの割引との併用不可
- オンラインショッピングは対象外
- お電話などによるお取り置き不可
- ポイントカードの捺印不可

J-Top Trade Australia Pty. Ltd. Unit 3, 26-32 Kent Rd, Mascot NSW 2020  
Ph: 02-9317-2500 / Fax: 02-9669-1988 / Email: order@jtt.com.au  
営業時間: 月~土 10AM-5PM / オンラインショッピング: www.jtt.com.au  
\*駐車スペースあり・配達サービスあり(詳しくはWEBサイトをご覧ください)

**Travel Centre International**

**格安航空券お取り扱い中!**

弊社では発券手数料等ははたいておりません。  
他社料金と比べてみてください。  
ご帰国予定が決まったら、一度ご連絡下さい。

**JR パス取扱中** **各種ツアー**

日本からご友人が来られる際は...  
人数が6人以上集まれば、ブルーマウンテンや土ボタルツアーを貸切で催行いたします! 詳しくはお問い合わせ下さい。

Suite 602 Level 6  
309 Pitt Street  
Sydney NSW 2000

**TRAVEL CENTRE INTERNATIONAL**

☎02-9267-7751  
Email: tci.travel@bigpond.com





## 桜まつりと学校のワークショップで踊りました！

毎年7月にJCSフェイトがシドニー西部オーバンの公園で催されますが、この公園に隣接して日本庭園があります。毎年8月に桜祭りがこの庭園で開催され、多くの方が訪れて桜をはじめ日本庭園を觀賞したり、さまざまなアクティビティに興じます。今年の桜祭りに踊り隊が初めて参加し、演舞を披露しました。演舞後に庭園内を觀賞していると、多くの方が一緒に写真を撮らせてもらいたいと声をかけてきました。まるでコスプレモデルのようにちょっとした有名人取りでカメラに納まりました。(写真は桜祭り)



今年も数々のイベントに参加して、日本の踊りを披露していきます。皆さん応援よろしくお願ひします。もちろん一緒に踊りたい方、大歓迎です！

踊り隊では毎週練習を行っています。是非、ご参加ください。

- ① Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray) 毎週土曜日 2時～3時
  - ② シドニー市内では初心者の方を中心に練習しています。 毎週火曜日 6時半～8時
  - ③ Marrickville West Public School (Cnr Beauchamp St & Livingstone Rd) 毎週月曜日 4時～5時
- 参加ご希望の方は、平岡正美(携帯:0406-511-221または、  
Email: masa7833@hotmail.com)までご連絡ください。

## スポーツ天国 SPORTS 第80回

日本もオーストラリアも競泳は世界のトップレベル、今後の活躍がとっても楽しみです。

### 松尾亜美さん4つのメダル獲得！

8月16日から8月28日まで中華人民共和国南京市で開催されていた第二回ユースオリンピック(14歳から18歳までが対象)で豪州代表の松尾亜美さんが、50m女子個人自由形で銀メダル、4×100混合自由形リレー、4×100メドレーリレー、4×100女子自由形リレーで銅メダル、トータル4つのメダルを獲得しました。東京オリンピックはどの国の代表で出場するのでしょうか。



※会員の皆さんからの情報も受け付けていますので、いろいろ教えてください。よろしくお願ひします。Eメールは、kenerit@gmail.comです。(ぴか)

## 外食日記



### Mr Wong

住所 3 Bridge Lane, Sydney  
 電話 (02) 9240-3000  
 営業 12:00-3:00pm(火～日)、  
 5:30-10:00pm(日)、11pm(火・水)  
 12am(木～土) 月曜定休  
 価格帯 \$70～  
 雰囲気 9  
 サービス 9  
 料理 8

オーストラリア人に人気の中華料理店。予約を取るのも一苦労で、土曜日に出かけようと思ったら一月以上も先の予約しか取れませんでした。予約は5名以上からでキャンセル料も取られるとのこと。当日レストランに行ってみると少人数で予約ができない人々が並んでWaiting listに名前を載せてもらっていました。それだけ人気の店なんだなあと強気の商売にも納得！倉庫を改築した内装は天井が高く、レンガがむき出しの壁面や雑然とした雰囲気はムードがあってとても素敵。北京ダックは肉厚に切ってあって食べ応えありました。12名でコースメニューを頼みましたが全体的には量が少なめ。食事はどれも上品でとても美味しかったものの、やっぱり中国人が行かない中華料理はちょっと違うと思いました。

## 2014年夏休み福島被災児童特別支援プロジェクト 「JCSシドニーレインボー」が大成功に終わる



7月27日～8月3日、孤児を含む福島県の被災児童10名が、シドニーでの保養ホリデーを満喫しました。

各児童10名は、それぞれのボランティア家庭にホームステイ滞在し、日中は自然がいっぱいのブッシュウォークに出かけたり、先住民アボリジニの伝統儀式を見学したり、現地学校で文化交流会を行ったり、タロンガ動物園に出かけたり、シドニー湾をプライベートクルーズしたりと、アクティビティー満載の日々を過ごしました。今年、ウイロビー市長も子ども達に会いに来てくれました。

最終日のお別れ会では、仲良くなったホームステイ家族とのお別れが寂しくて涙を見せる子どもたちもたくさんいました。

子どもたちの感想で多かったのは、「オーストラリアの人達の心がとてもやさしくて温かい」「もう一度、

将来シドニーに来たい」「福島 みんなにオーストラリアでこんなにたくさんの方が応援していることを伝えたい」「震災は辛かったけど、こうしてオーストラリアの世界を知ることができてよかった」などです。

今回は1週間という短い滞在でしたが、それぞれの子ども達がシドニーでたくさんのことを吸収し、生涯に残る思い出作りができたことを、大変うれしく思います。

また、このプロジェクトを催行するにあたり、たくさんの方々の協力をいただきましたことを、ここに深く感謝いたします。このプロジェクトは今後も継続しますので、また皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

JCSレインボープロジェクト運営事務局



### 二重国籍について

#### 会員の声

私は、在豪20数年以上(1988年ワーホリで初来豪)になる古株の類に入る者です。日本の選挙に海外からも投票ができるようになったのは、政治に興味のある方には朗報で、一歩前進したかと思いますが、ここずっと続いているジレンマは、二重国籍が許されないことです。国際結婚により大人になった我が子たちも当然のことながら、日本の国籍を放棄するしか手段がなく、逆にオーストラリア

の会社で長年働いている日本人の私は、老いた両親の先々の看病などを考えると、日本の国籍を保つしかありません。同僚たちと話していても、この国籍のために、オーストラリア人ではない自分に歯がゆい思いをします。この件が、何故、日本人会、日本クラブ、オーストラリア以外の日本人海外移住者も含め、日本政府に考慮してもらえるよう働きかけるホットトピックにならないのか不思議に思えてなりません。他の国の人達は、二重国籍を許す国が多いのに比べ、日本はまだ閉鎖的です。(Harumi Saito-Bull)



## 進め!

## マルチカルチュラルイズム

## 第17回 美しき停滞から成熟へ

by.Yushiro

来年、2015年は戦後70周年ということで、戦後を振り返ることが多くなりそうですね。

日本は戦後、「焼け跡闇市」の何も無いところから、奇跡的な高度経済成長を成し遂げて経済発展をしましたが、1986年から1991年までの「バブル経済」を謳歌した後は、その終焉によって「失われた20年」が始まりました。

戦後50年を迎えた1995年に、作家の司馬遼太郎と井上ひさしの二人が対談を行い、バブル崩壊後の日本社会の状況を語っています。(新装版「国家・宗教・日本人」講談社文庫より)

**司馬** 「われわれはいま暢気に、バブルのあとどうしたらいいかという程度の煩いをしているだけで済んでいるわけです。このバブルの時代を通じて大蔵省は何もせず、むしろバブルを煽って、銀行の大きな穴というか排泄口を大きく開けさせたと思うんです」

**井上** 「最近、日本の国力は、敗戦のあとの自信を喪失していた時代と比べても、総体にみんなぼんやりとしているというか、何か活力がなくなってきたという印象があります」

**司馬** 「もう、だいたいこれで終わりなんでしょう。日本のいわゆる発展は終わりで、あとはよき停滞、美しき停滞をできるかどうか。これを民族の能力をかけてやらなければいけないんです」

**井上** 「美しき停滞…、それはいい言葉ですね」

二人は戦後50年にして行き詰まっている日本社会をとらえ返して、プロフェッショナルな人材がいないことを嘆いています。この50年間、一生懸命働いて生活を立て直そうとしてきた。それは意味のあることだが、発展はもう終わり、隣国との関係など50年目にしてけじめをつけるべき時だと言います。

**司馬** 「私は、「普通の国」になどならないほうがいいと思っています。日本は非常に独自の戦後を迎えて、独自の今日の形態にあって、この独自さはいいんだという気持ちがある。(中略)ぼくらは戦後に「ああ、いい国になったわい」と思ったところから出発しているんですから、しかも理想が好きな国なんですから」

**井上** 「よく成田空港で、海外旅行から帰ってきたご婦人たちが「いやあ、日本がいちばんいい」と言いま

すね。それは大事なんです。ただ、行った先の人たちも自分の国がいちばんいいと思っているんだと、相手の立場へもうひとつ意識を広げると、ものごとはよほど解決していくと思います」

**司馬** 「江戸時代からのクセがまだ抜けていないんですね。自分の家とか自分の藩とか、あるいは幕府の恥は外へさらさない。手の内を明かさない。国民にも明かしません。明かさなかったために一度国が滅びましたからね」

**井上** 「停滞を何とか克服しながら、みんなして、美しき停滞から成熟へ、この国を持っていかなければいけませんね」

最近の日本では、「戦後レジームからの脱却」として、憲法の改正が声高に話されています。集团的自衛権の解釈が話題にもなっていますね。二人の作家の20年前の対談を読みながら、日本はまったく変わっていないような感覚に陥りました。確かに停滞している日本社会かもしれませんが、そうするとやはり二人の対談以来、停滞から成熟に向かうどころか、「失われた20年」が相変わらず続いていることになります。

今日の日本では、嫌中嫌韓のヘイトスピーチが流布しています。ここオーストラリアでも中東情勢を反映してか、イスラムの人たちに対する嫌悪の眼が感じられます。以前はアジア人に対して向けられていた眼です。その時代の状況に振り回されるのは何処も同じなのでしょう。そしてこのような差別の眼は格差の拡大とともに広まっていきます。

どうもみみっちい自尊心に囚われていて、偏った愛国心で他を批難する尊大な人が多いようです。「度量の広い民族になってゆけるといいですね」と話す井上ひさし氏の言葉に同感しました。

「戦前の暴走、戦後の迷走」を経てきた日本が、戦後70年を迎えても相変わらず停滞を続けていくのか、それとも「美しき停滞から成熟」に向かうことができるのか、あらためて慧眼のお二人の発言に触れて感じました。

## 江戸めがね



佐藤至子(日本大学文理学部)  
ysato@chs.nihon-u.ac.jp

## 第68回 芝居見物

八月某日、歌舞伎座に芝居見物に出かけた。八月は「納涼歌舞伎」ということで第一部・第二部・第三部の三部制である。観劇料も多少、安い。

見物したのは第三部で、演目は「勢獅子(きおいじし)」と「怪談乳房榎(かいだんちぶさのえのき)」だった。これを選んだのは「怪談乳房榎」の原作が三遊亭円朝の落語(怪談噺)で、既にそちらを『円朝全集』で読んでいたからである。また、歌舞伎には原作にない登場人物が重要な役柄で登場すると聞いていたので、どんな風になっているのかも知りたかった。

歌舞伎の観客は実にさまざまで、おもしろい。イヤホンガイドをつける人、舞台とパンフレットを交互に見る人(暗いのには字が見えるのはすごい)、ひたすら舞台を凝視する人、寝ている人(高いお金を払って寝るなんて、すごい贅沢)。私は休憩中にチラシに載っているあらすじを読み、開演中はたまに双眼鏡を使う。役者の顔のシワが気になる時は使わずに、ぼんやり

と見る。

今回の「怪談乳房榎」の見どころは中村勘九郎の早変わりだった。ひとりで複数の役柄を演じるのだが、いったん舞台からさがり、別の役になって再登場するだけでなく、影武者を使って舞台上で瞬時に交代してみせる場面が多々あった。

原作にはない歌舞伎オリジナルの登場人物は、この勘九郎が演じる役のひとつだった。前半では、ストーリーにおけるその役の必然性が今一つわからなかったのだが、次第に、早変わりの見せ場を作るためにその役が必要なのだということに気がついた。また、クライマックスの見せ場は、落語ではひたすら恐ろしい印象を残す場面なのだが、歌舞伎では趣の異なる派手な見せ場になっていて、そのオリジナルの登場人物の活躍が重要なポイントになっていた。やはり歌舞伎は「見せる」芸能である。ストーリーはわかりやすく、登場人物の造型もはっきりとしている。

小説が映画化されると、小説と映画のどちらがいかという話になる。落語の歌舞伎化も似たようなところがあるかもしれない。どちらがいかは好みの問題である。また、落語や歌舞伎は舞台上で演じられるナマモノであるから、その日の演者の状態による出来不出来もある。今回の「怪談乳房榎」は、原作の落語とは違った良さがあったし、歌舞伎を見たことで原作の良さというものも再認識できた。

**\$5.00**  
Value Revolution!

誠



### Makoto Sushi Bar Chatswood

336 Victoria Avenue Chatswood  
ph) 9411-1838, 9411-1044

平日 11:30 - 14:30 17:00 - 21:00

土、日 11:30 - 21:00 (終日オープン)

### 今月の誠スペシャル

\*梅酒フェア開催中

\*大好評 ランチ \$3.00 すし &  
ディナー バリュレボリューション

### 9月のJSC会員様特典

春の行楽シーズンに誠のプラッターを!

①\$48以上のプラッターを前日までにご予約の場合  
5%ディスカウント + ホームメイド味噌汁 3食フリー

\*ご予約の際 JSC 会員様特典ご利用の旨お申し付け  
ください

その他お得な情報は

Facebook ( Makoto Chatswood )

鱈屋グループホームページをご覧ください。

担当 野々垣雄哉 池田久美

\*チャッツウッド駅に誠弁当が近日オープンします



# 映画 CINEMA

## Still Life(邦題未定)

監督:Unberto Pasolini(「フル・モンティ」のプロデューサー)

主演:Eddie Marsan, Joanne Froggatt 他

制作:2013、英国、ドラマ、92分

ヴェニス映画祭(最優秀監督賞/アートシネマ賞)、エジンバラ映画祭(最優秀男優賞)、レイキャヴィック映画祭(最優秀映画賞)等受賞。

おすすめ度:★★★★☆

ロンドン南部のお役所で、身寄りなく孤独死を迎えた人達の後始末や、葬式担当の仕事で淡々と過去22年こなしてきたジョン。ひとりひとりの遺物から故人の姿を浮き彫りにし、心を込めてまるで家族の一員のような気持ちで取り組んできた。しかし、リストラで職を失ってしまう。偶然、ジョンのアパートの向いで孤独死したピリー・ストークのケースを最後に任せられる。いつもと同じパーソナルな感覚で生前のピリーを探っていくうちに、いつしかジョンの決まりきったシンプルな生活に変化がでてくるが…。どこか和を思わせる繊細なタッチで生と死、そしてそれぞれの人生を考えさせてくれる秀作。最後のシーンは、号泣もの。



# 書籍 BOOKS

## 女のいない男たち

著者:村上春樹

発行:2014年 文藝春秋

おすすめ度:★★★★☆

著者9年ぶりの短篇集。個人的に村上春樹は長編より短編のほうが上手いような気がするのだが、この短篇集も著者の持ち味がぎゅっと濃縮されている。著者の文章世界に浸る楽しみに浸りたい人にお薦め。ただし新味はない。タイトルから「全く女っ気のない、彼女ナシ歴30年」みたいな作品を思い浮かべたらちょっと肩透かしを食らう。そこは相変わらず春樹ワールドで、男たちは女にモテないわけではなく、むしろ好感をもたれるタイプなのだが、何らかの事情で、愛する女を「失ってしまった」男たちの物語である。恐らく著者は、「本人たちにはどうしようもなく、雷に打たれたように突然訪れる、純粹で性的な14歳の恋」のような恋以外は本物ではなく、互いのエゴと都合と妥協のつじつま合わせに過ぎないと思っているのかもしれない。その見解に実はわたしも賛同している。



# 音楽 MUSIC

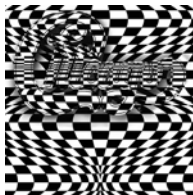
## Now

アーティスト:Chicago

発売:2014年7月

おすすめ度:★★★★☆

シカゴで1967年に結成されたバンド Chicago。ホーンセクションを持つロックバンドというアイデンティティで他のロックバンドとの違いを見せながら70年代と80年代には大きなヒットを数々と放った。Hard to say I'm sorryはビルボードで1982年にナンバーワンに輝いている。その過去のメンバーにはPeter CeteraやBill Champlinなど音楽界に大きな影響力を持つメンバーもいる。今回のアルバムはそんなバンドの3年ぶり(オリジナルアルバムとしては実に6年ぶり)の発表となっている。ホーンセクションによってソウル的な味わいも交わりながら、Chicago的なサウンドが充実しているが今回のアルバム。その中でもいつも一曲は入ってくるバラードでLove Lives Onは深くしみじみとくる名曲。こういうバンドは実際に見に行きライブで感動すべきなのかもしれない。



# 鑑賞 DVD

## 孤独のグルメ

原作:久住昌之

出演:松重豊ほか

制作:テレビ東京

放送:BSジャパン、チャンネル銀河、テレビ東京

おすすめ度:★★★★☆

1994年~1996年にかけて連載されていた漫画をテレビドラマ化。コンセプトは同じものの、登場する店やストーリーはドラマのオリジナルになっている。主役の井之頭五郎は個人で雑貨輸入商を営んでいる。仕事で色々な街に一人で出向き、大抵地元の甘いものやおやつを少し食べてからミーティングに臨む。仕事の話の後はお腹が減って、勘に任せて店探しをする。選ぶ店が昭和風でB級グルメかつ地元の人に愛されているというのもお約束。カジュアルな雰囲気の中でたった一人背広姿。場違い感を振りまきながら周りの人の食べるものを参考にいろいろ注文する。松重豊の食べ方が美味しそう、嬉しそう、見ているこちらまで楽しくなる。一人で黙々ともりもり食べるのが見所。しかしその食べる量が半端じゃなく途中からの食べるスピードが早すぎ! 胸焼けしそうです!



●このコーナーに皆さんからの投稿をお寄せください。映画・音楽・本・DVDなど、感動した作品や、是非、皆さんに紹介したい作品…など、読者の皆様からの投稿をお待ちしています。(メールあて先:hbma@optusnet.com.au)



## 【第142回】 Ebola, SARS, SFTS & MERS

エボラ、サーズ、エスエフティエス、そしてマーズは、エボラを除きいずれも今世紀になって発見された新種のウイルスが引き起こす疾病です。最も早く究明されたエボラ出血熱ウイルス（EHFV）でも1976年の発見ですから、4種全てが数ある病原性ウイルスの中でも紛れもない新顔です。しかも、新しく出現したウイルスにより引き起こされる病態はどれも重篤で、当然のこととして新顔ということで最新の医学的知見も不十分であり、パンデミックにでもなったら全く対応が追いつかない危機的状況にあります。昨年12月に最初の患者が報告されて以来、ギニア、シエラレオネ、リベリアそしてナイジェリアの西アフリカ4カ国で断続的に流行が続くEHFVの流行に対しては、いづれの国においても国境閉鎖等を伴う『国家非常事態宣言』が発せられ、事態の打開を試みる多様な対策が講じられています。しかし、8月末時点における患者総数はおよそ2,500人、致死率の高いEHFV故に半数以上の患者が死亡し、流行が終焉する兆しは一向に見えて来ません。

今後も新種の出現が続くことが予想され、予防法も承認治療薬も皆無に等しい危険なウイルス疾患。特效薬の無い疾病対策は、大掛かりなテロ行為に並ぶ社会擾乱を未然に防ぐことに等しい喫緊の課題です。パンデミック対策の舵取りをする世界保健機関（WHO）は、上記4カ国に対し迅速な医療専門家の派

遣、罹患者への物心両面における広範な支援を行い、加えて緊急処置として開発段階にある未承認治療薬でも、各国行政府の判断で使用することを認める旨の通知を出しています。感染症の治療薬となればまず念頭に浮かぶのが抗生物質ですが、巧みに生体の細胞中に入り込み自己複製を繰り返すウイルスに対しては、投薬自体が治療すべき細胞の機能を阻害することになり、反って生体そのものの存続を危うくすることになり使用できません。超難敵であるウイルス性の疾病に対する有効な対策は、ウイルスを細胞の中に入れて、細胞の中から出させない、遺伝子の働きを狂わせ複製させないの三原則。殲滅しようとする強行手段の通じない相手ですから、相手の弱点を突いた柔軟な発想による創薬に期待します。

特效薬が創製されるまでは、個々の責任において感染を防ぐ予防に全力を上げるしかありません。ウイルスの個性及び感染経路を知り、消極的ですが感染源に近付かないことにまず留意しましょう。それに、地球温暖化とグローバル化が進む現在では、流行地域から離れていれば感染しないだろうと思いたまいません。平穏と思われる慣れた場所において、ウイルス保持者に遭遇することを想定しておかなければなりません。アマゾンならずとも、オーストラリアの代表的な世界遺産『グレート・バリア・リーフ』に近い熱帯雨林を散策中にダニに咬まれ、自覚が無いままに新種ウイルス保持者になる可能性大です。2011年に中国で初めて突き止められたSFTSV（Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome virus＝重症熱性血小板減少症候群ウイルス）は、主としてマダニの吸血により感染します。SARSとMERSの感染源は、それぞれこうもりとヒトコブラクダということで、どちらも接触しないまでも接近する機会は多々あります。蚊の一群も要注意でマラリア、黄熱、デング熱等媒介します。微小なウイルスの侵入を防ぐには、用心の上にも用心を。

### お国柄あれこれ



#### テロ組織による誘拐

今年4月、ナイジェリア北東部でイスラム過激派「ボコ・ハラム」によって200名以上の女生徒が誘拐された。Michelle Obama はじめ影響

力のある各国の女性有名人が「Bring Back Our Girls」とキャンペーンを展開し、女生徒たちはすぐにも奪還されるのだと思っていた。5月に行われた人質交換交渉は最終段階で頓挫し、今はす

に9月。ニュースを見ているとその後女生徒たちが解放された話は聞かない。非イスラム教徒の女生徒に改宗やボコ・ハラムのメンバーとの結婚を強要されているというが、事実上の人身売買が行われているとされる。その後も近隣の村で少女を拉致した事件が続いて起きている。毎日襲撃や誘拐の危険に脅かされて生きていくのはどんなに悲惨な事だろう。過激派テロ組織の増殖はどうやったら止められるのだろうか？



# 暮らしの医療 慢性腎臓疾患

ドクター・鳥居 / Northbridge Family Clinic

## 慢性腎臓疾患 (Chronic kidney disease)

腎臓の機能を測定する方法はいくつかあります。Glomerular Filtration Rate (糸球体濾過率 = 単位時間当たり血漿から糸球体毛細管壁を通して糸球体嚢に濾過される水の量、GFR) もそのひとつです。

実際にこの数値を測ることは困難なので、患者さんの年齢、性別、そして血中のクリアチンの数値を使って推定値が計算されます。これを、Estimated Glomerular Filtration Rate (eGFR) といいます。血液検査をしてクリアチン、尿素、電解質などを調べた場合、ほとんどの検査機関はこの数値 (eGFR) を自動的に計算して提供してくれます。

eGFR が 3 カ月以上持続して  $60\text{mL}/\text{min}/1.73\text{m}^2$  以下の場合、慢性腎臓疾患の定義を満たします。

それ以外に GFR の数値が低くなくても 3 カ月以上上のような異常があれば慢性腎臓疾患と言えます。

- \* タンパク尿
- \* 腎臓結石などの泌尿器の異常以外の原因で血尿がある場合
- \* レントゲンや CT などの映像検査で腎臓の構造に異常が見られる場合 (例えば腎臓の萎縮など)
- \* 腎生検などによって腎臓の異常が発見された場合

## 腎機能を低下させるおもな原因

- \* 糖尿病 (慢性腎臓疾患をおこす最も大きな原因)
- \* 高血圧
- \* 感染症 (ひどい腎盂炎など)
- \* 糸球体腎炎 (腎細胞におこる疾患)
- \* 腎動脈の狭窄 (脈管炎などにより動脈が狭くなる)
- \* 遺伝的疾患
- \* 尿路閉塞 (尿管への逆流などで腎臓に後方圧がかかり、腎臓に損傷をおこす)

## 慢性腎臓疾患になる危険因子

- \* 高齢 (60 歳以上)
- \* 肥満
- \* 糖尿病
- \* 喫煙
- \* 腎臓病の家族歴
- \* 高血圧
- \* 心臓循環器疾患

オーストラリアの成人人口の 3 人に 1 人は慢性腎臓疾患になる危険があります。改善できる危険因子に注意を払ってできるだけ最小限にしておけば、腎機能の低下を防ぐか、あるいは遅くすることができます。

## 慢性腎臓疾患の危険

腎機能が低下していけば、いずれは人工透析、あるいは腎移植が必要となることもあります。むしろそれ以上に心臓循環器疾患 (特に心疾患からの突然死) がおこるリスクが高まります。慢性腎臓疾患を持っていれば、高血圧、高脂血症、糖尿病などの独立した危険因子よりも高い危険因子とされています。

もし、慢性腎臓疾患と糖尿病を併発していれば心臓疾患をおこす危険度がより一層高まります。慢性腎臓疾患でも、単に eGFR の数値が低いだけではなく、タンパク尿もおこっていればなおさらリスクが高くなります。



# 仏教語からできた 日本語 その108



渡部重信  
hbma@optusnet.com.au  
浄土真宗本願寺派[西本願寺]  
オーストラリア開教事務所長

## 荼毘(だび)

日本語で「火葬する」ことを、「荼毘に付す」と言いますが、「荼毘」の語源はサンスクリットの、ディヤーピタ (dhyapita) 或いは、その俗語形のジャーピタ (jhapita)だとされています。

遺体を火葬にする風習は元々インドのものでありますが、日本では6世紀に仏教とともにこの風習も伝えられたとのことです。日本では土葬が一般に行われており、火葬の風習がなかったため、インドの言葉をそのまま音写した「荼毘」という言葉が生まれたものと思われます。

ただ、日本で火葬が定着したのは、8世紀の頃とされています。最初は上流階級の貴族たちの間で火葬が行われていたのが、一般庶民の間でも行われるようになったのは、15世紀以降とのことです。『続日本紀』によりますと、日本で最初に荼毘に付された人は、道昭という僧侶で、文武天皇4年(700年)に行われた記録があります。また、最初の天皇は、702年の持統天皇が火葬で葬儀が行われています。そして天皇に倣って上級役人、公家、武士の間でも火葬が広まっていったとのことです。

ところで、インドの葬儀と日本のそれとは、決定的に違うところがひとつあります。それは、インド人は墓を作らず、火葬にした後の遺骨を全て川に流してしま



江戸時代の火葬、『日本の礼儀と習慣のスケッチ』より、1867年出版

まうことです。それに比べ日本人は、昔から土葬を行って墓を作っていたものだから、そこへ火葬が普及したので、今度は遺骨を墓に収めることとなったようです。火葬にするのであったら、インドの風習に従って本来は墓を作らないほうがよかったです。そうはしなかったようです。インド人のように遺骨を川か海に流せばスッキリすると思うのですが、墓を作る日本人は、どうしても亡き人の何かに執着してしまうというお国柄が出たということでしょうか。

日本のお寺さんにとっては、寺の土地にお墓があることがその寺を存続させるうえで、かなり重要な意味を持っているようです。しかし、寺の土地も限られていて、墓地や墓石の価格等々、お墓を持ちたい人にとって頭を悩ます結果となっています。執着をしない、という仏教の観点から荼毘に付す根本の意味を考え直したらいいのでは、と思う今日このごろです。

合掌

# 法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 99

林由紀夫 (Yukio Hayashi & Associates)

前回に引き続き、塀 (Dividing Fence) の問題等、隣人に関わる事柄につき、お話したいと思います。

**Q:** 隣との境にある塀が野ざらしにされていて、将来的に新たな塀が必要になります。今なら修復が可能です。このような場合、どうしたら良いでしょうか。

**A:** 隣人の家との境にある塀の維持・管理に関わる費用も、原則的には隣人と折半することになります。新しい塀を建てる場合と同様、まずは修復に必要な費用の見積もりを取り、できる限り礼儀正しく友好的に隣人とその必要性等につき話し合うのが良いと思います。但し、もし塀の破損の原因があなた、もしくは隣人にある場合には、その修復のための費用は、その原因をもたらしした人が払うことになります。

**Q:** 先日、家の壁のペンキを塗り直した際に業者が誤って塀を壊してしまいました。その業者には連絡もつかない状況です。隣人からは塀をすぐ直すよう催促されていますが、私に修繕する義務はありますか。

**A:** その業者に対しては、塀を修繕、又はそれをするための費用請求はできるでしょう。但し、その業者はあなたの頼んだ業者ですので、法的には、あなたも修繕の義務を隣人に対し負うことになります。なお、あなたの賃借人、訪問者、使用人等が塀を破損させた場合も、同じくあなたが塀を直す義務を負います。

**Q:** もし隣人との話し合いがうまくいかなかった場合には、どうすれば良いでしょうか。

**A:** Dividing Fence Act 1991において、手続きが定められています。まず、「Notice to carry out fencing work」なる通知を当該隣人に出す必要があります。その通知の中に塀が建てられる境界線の位置、塀の素材等の詳細、費用の概算等が明記されていなければなりません。当該通知を隣人に手渡したり、郵送することも可能です。それでも合意が得られない場合には、最寄りのThe Community Justice Centreに仲裁を申し込みます。仲裁でも合意が得られない場合は、Local CourtまたはLand Boardに訴えを起し、Fencing Orderなる判決をもらうことになります。そのOrderの中には、塀が建てられるべき場所、塀の素材、折半すべき費用、工事の日程等が決められています。各土地の所有者はその命令に従う必要があります。もし相手の土地の所有者がその命令に従わない場合には、他の所有者が独自でその命令に従うべく工事を行うことができます。その場合、相手が払うべき工事代金は債権としてLocal Courtにおいて、その支払いを強制することができます。なお、Fencing Orderに不服の場合には、NSW州Supreme Courtに上訴可能ですが、Local Courtの裁判官により認められた事実関係については、上訴の余地はありません。





# 近所 Petit Walk

第7回は、シドニー西部 Blacktown です。

今回は、シドニーから西へ約35kmにあるNSW州で一番大きなサバーク「ブラックタウン」をご紹介します。

以前は馬や羊などが放牧されている、のどかなサバークでしたが、シドニーの人口増加に対応して、たくさん分譲住宅が建設されています。

このサバークの特徴は「移民が多い」。もともと移民が多いシドニーですが、他のサバークのように出身国が固まっておらず、ここは本当にシドニーでも屈指の人種のるつぼと言えます。(逆にペンリスの方まで行くと白人の国という印象が強くなりますが。)駅前には珍しいフィリピン系のテイクアウェイショップが並んでいます。



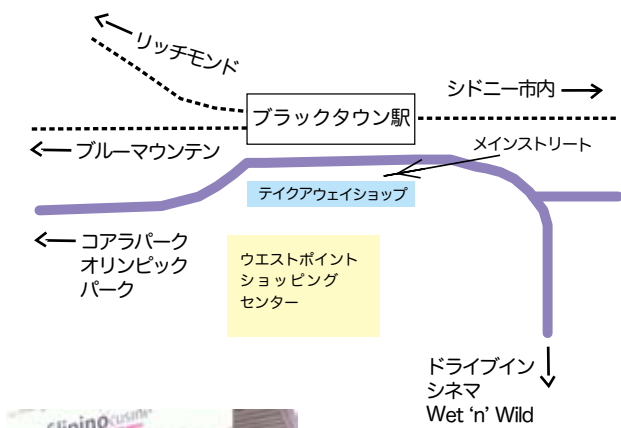
いろいろなアトラクション施設もあり、ゴールドコーストでも人気のウェット&ワイルドパーク(Wet'n'Wild)が去年、オープンしました。

この施設の隣には、オーストラリアでも数少ないドライブイン・シアターがあります。そのまた隣は、大規模なゴーカート場やドラッグレースコース。忘れちゃならないのが、住宅街の一角にあるフェザーデール・ワイルドライフパーク。NSW州ではコアラを抱っこすることはできませんが、ここでは触ったり、いっしょに写真を撮ったりすることができます。



人口:	人口:30万3,528人(57.6%豪州生まれ、6.4%フィリピン、5.1%インド、2.5%NZ、2.1%フィジー、2.0%英国)
平均年齢:	32歳
世帯数(子ども):	8万1,114世帯(1.9人)
平均世帯所得(週):	\$1,388(全国平均は\$1,234)
平均家賃(週):	\$300
平均住宅ローン(月):	\$2,100

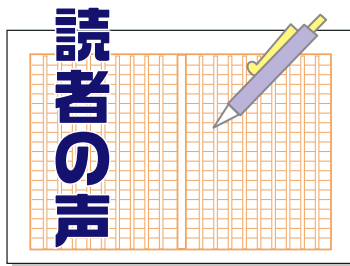
## BLACKTOWN



スポーツが盛んなウエスタン・サバークですが、その中心となるのがブラックタウン・オリンピック・パーク。2000年のシドニー五輪では、野球・ソフトボールの会場になり、その後、韓国プロ野球チームのキャンプ地になったり、ソフトボール女子日本代表がテストマッチを行ったりしています。さらに、AFLグレート・ウエスタンシドニー・ジャイアンツや豪州プロ野球リーグのシドニーブルーソックスの本拠地でもあります。クリケット、サッカー、陸上競技、ほとんどのスポーツ施設がそろっており、今も拡張工事を行っています。



近くに新空港建設が決定したり、鉄道建設が始まったりと、今後どう変化していくのか楽しみなサバークですね。



読者の皆さんの感想をお待ちしています。お気軽にメール下さい。

▶ hbma@optusnet.com.au

### 活字派の私は本誌が好きです

JCSだよりはウェブでも見ることができますが、私は、やっぱりなんと言っても活字派。あの、べらべらと手でページをめくる感触がいいんです。私は雑誌とかを読む時に、なぜか後ろのページから読みたくなる時があります。タイトルがじゃ〜んとしっかりついているメジャーなページもいいんですが、なぜか小ちゃくこじんまりとしてる欄には目が向いちゃうのです。編集後記とか、読者の声とか、地味〜なのがけっこう好きなんですよね。小さい欄の中に、なにげない、さりげな〜い、ほのぼのとしたものを感じるのかもしれない。（地味子）

### 編集後記

▼私たちが10年ほど前この家に引っ越してきた時、庭には大きな木が何本も生えていました。数年前、隣の車庫の上に枝を張り巡らせていた木が立ち枯れてしまい、車庫や車の上に太い枝が折れて落ちてきたら危険なため、業者に頼んで切ってもらいました。同時に病気になっていた木も取ってもらいました。これで当然問題ないと胸をなでおろしていましたが、最近になって反対側の隣の住人からこれまた我が家の木についての苦情が。今度は枝ではなく、木の根っこがお隣の車庫の下に入り込んでしまい、車庫の壁がずれてきているとのこと。またもやArboristを呼んでみてもらうことになりました。車庫のすぐ近くにあるということで、切るのは問題なさそうですが、費用は毎回数千ドル単位で決して安くありません。植えた時にはまさかそんな大木になると思っていなかったのですが、普通サイズの裏庭に立派過ぎる木というのにも困ったものです。

## シドニー日本クラブ2013/14 & 2014/15年度役員一覧

役職	氏名	担当/専門委員会	電話(自宅)	電話(会社)	携帯電話	E-mail
名誉会長	高岡 正人	在シドニー日本総領事	-	-	-	-
相談役	水野 亮三		-	-	0422-853-456	roymizuno@hotmail.com
会長	水越 有史郎	教育・福祉	9358-3269	9252-6307	0412-283-393	miz@jams.tv
副会長	岩佐 いずみ	事務・行事	9412-3434		0421-776-052	jcs@japanclubofsydney.org
副会長	渡部 重信	編集長	8901-4332	8901-4334	0412-396-014	hbma@optusnet.com.au
理事	Chalker 和子	教育・行事	9810-6735	-	0404-043-393	kazukoch9@gmail.com
理事	Costello 久恵	教育支援委員会	-	-	0423-976-035	jcs.daihyo@hotmail.com
理事	山田 朝子	教育支援委員会	-	-	0416-531-806	rikukohmei@tpg.com.au
理事	藤田 結花	事務局長	-	-	0421-776-052	jcs@japanclubofsydney.org
理事	新開 珠貴	行事	9439-0095	-	0409-255-474	shinkai_t.au@jtbap.com
理事	多田 将祐	行事	8807-4795	-	0404-187-579	kenerit@gmail.com
理事	平野 由紀子	行事	-	-	0414-758-295	yukikosal@yahoo.co.jp
専門理事	林 さゆり	親睦の会会長	-	-	0412-019-878	shayashi@global-promotions.com.au
専門理事	Fraser 悦子	コミュニティーネット	8920-1764	-	0408-643-420	etsuko@mediaetsuko.com
専門理事	Joannes えみ	City校代表	-	-	0407-461-618	jcs-jpschcity@hotmail.com
専門理事	松井 香代子	Dundas校代表	-	-	0411-734-819	jcs-jpschdundas@live.com
監事	Richter 幸子	会計監査	9972-7890	9452-2671	0414-667-438	richjms@bigpond.net.au
監事	八郷 泉	会計監査	-	9335-8913	-	ihachigo@kpmg.com.au

JCS傘下グループ・団体	代表・担当者	携帯電話	Email
親睦の会	林 さゆり	0412-019-878	shayashi@global-promotions.com.au
コミュニティーネット	Lincoln 瑞枝	0449-581-683	mizue44@hotmail.com
シドニーソーラン踊り隊	Chalker 和子	0404-043-393	kazukoch9@gmail.com
ソフトボール部	加藤 雅彦	0402-011-198	ckato@nmpa.com.au
レインボープロジェクト	平野 由紀子	0414-758-295	yukikosal@yahoo.co.jp
編集委員会	渡部 重信	0412-396-014	hbma@optusnet.com.au



### エーブルネット PTY LTD

Suite 30, Level 17, 327 Pitt Street, Sydney 2000  
Phone: 02-8002-3773

Email: info@able.net.au www.able.net.au

☆オプタスプリペイドをご利用のみなさんへ朗報☆

- 1.オプタスからの番号がそのまま使える!
- 2.プランは\$5~\$149までと豊富!
- 3.無料通話は基本料金に対して2~4倍ついてくる!

★オプタス:基本料金\$30→無料通話\$30★

☆エーブルネット:基本料金\$29→無料通話\$90☆

2人以上のレンタルでいつでも10分ごとの通話が無料!

### ジャパンナビゲーター

Phone: (02) 8064-1141 (担当:理香)

Fax: (02) 8079-6641 Email: info@japannavi.com.au  
www.japannavi.com.au/jp

JCS会員の皆様には常にベストディールを提供させていただきます。

http://twitter.com/Japan\_navi にて格安料金情報を毎日更新しておりますので、是非一度ご覧ください。

### ほんだらけ フル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool St, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

13,000冊の日本のコミックと、日本から発行翌日に届く最新雑誌各種が読み放題! 息抜きに、お待ち合わせまでの空き時間に、お子様の日本語のお勉強にも…。

シティの真ん中の癒し空間、ほんだらけ『マンガルーム』を是非ご利用ください! こちらのJCSクーポンをご持参いただくと、マンガルームを30分無料でご利用いただけます。(1枚に付き大人1名+子供2名まで利用可)

### ジョイネット・インターナショナル

Shop 4, 325 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9267-4002

Email: info@joinet.info www.joinet.com.au

『お世話になったあの人へ、心をこめた日本の電報を送りませんか』

KDDIが提供する日本への電報サービスを、JCS会員様には10%OFFにてご利用いただいております。お花や速達などのオプションもご用意しております。

### JTTディスカウント日本食販売

Phone: (02) 9317-2500 (担当:大内)

Fax: (02) 9669-1988

Email: info@jtt.com.au www.jtt.com.au

お申し込みの際に「JCS会員」と明記ください。会員の方は5%割引とさせていただきます。

\$200以上のお買い物の場合は無料配達サービスを行っています。(※配送可能地区、曜日はホームページまたはお電話にてご確認ください。)

### Rumiko's Creation ROCOMI Beauty Circle

Mobile: 0402-178-519

お肌の大敵、乾燥や紫外線…みなさん、毎日のスキンケアはどうしていますか?

きれいで健康なお肌は、健やかな毎日の“ビタミン美”…和漢植物エキス配合の薬用化粧品をぜひお試しください。店頭では手に入らない日本からの直輸入品です。

★JCS会員特典:初回ご購入の際に、ご購入合計金額より5%割引。さらに洗顔時の必需品、ソープネットをプレゼント! お気軽にご連絡下さい。

### NBCA PTY LTD

Suite 1001, Level 10, 307 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 8999-2440 Fax: (02) 9261-0252

担当:人材(高橋)、ビザ(山口)、留学(上田)

Email: info@nbca.com.au www.nbca.com.au

ビザ申請及び人材紹介費用につきましては、JCS会員のみ通常の料金から10%の割引にさせていただきます。留学につきましては、JCS会員のみ通常料金から特別割引させていただきます。(学校によりこのサービスの対象にならないものもございます。)

### そらまめ

Email: classes@soramame.com.au

www.soramame.com.au

Mobile: 0402-961-907

そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

### プラネットヘア(日本人美容室)

Level 2, 61 Market Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9267-4881

JCS会員の方は平日15%Off、土日は10%Offになります。また、平日2時までに2人以上でご来店の場合20%Off(カットは15%Off)

日本の器具、商品を使用していますので、安心してご来店ください。特に白髪染めは植物100%のヘナを使用し、パーマは髪のコシがない方には十仁パーマをお勧めします。詳しくはwww.planethair.com.au/jpを見てください。

### 鳥居税務会計事務所

Suite 202, Level 2, 60 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9241-3216 (担当:鳥居)

E-mail: sysougou@oz-japan.net

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターン申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。

同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

**JCS事務局連絡先**

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.  
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057、電話:0421-776-052(9時~18時)  
Email:jcs@japanclubofsydney.org(藤田結花)まで。

**JCSだより原稿送付先**

原稿は毎月15日迄に、編集長の渡部重信(Email:hbma@optusnet.com.au)  
または、JCS事務局宛にEmailか郵送にてお送りください。

**入会案内**

入会をご希望の方は入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金と年会費を添えてJCS事務局までご返送ください。入会申込書はサイトからダウンロードできます。

- ①入会申込書に、入会金 \$33 と年会費 \$70 の合計 \$103 (GST 含む) 相当の小切手かマネーオーダーを添えて、事務局までご送付下さい。現金は受け付けておりません。海外会員・法人会員の場合は入会金なし、年会費 \$110 (GST 含む) です。
- ②ボランティアによる運営のため、事務処理に多少時間がかかる場合があります。会報「JCSだより」(月刊)の送付まで最高2ヵ月を目処として下さい。
- ③住所・家族構成に変更があった場合は、会報送付の宛名用紙の「登録事項変更届」に記入のうえ、事務局までお送り下さい。
- ④入会金・年会費は変更される場合があります。

If you want to join the JCS, please fill in the application form and send it with an appropriate cheque to: Japan Club of Sydney PO Box 1690, Chatswood NSW 2057. If you have any queries, please call on 0421-776-052.

- (1)Please fill out the form & send it to the address above with a cheque or money order for the joining fee \$33 plus the annual membership fee \$70, total \$103 (inc.GST). DO NOT send cash. For overseas members or corporate members there is no joining fee but the annual membership fee is \$110.00 (inc.GST).
- (2)The Club is run by volunteers, who will process your application. Please note that it could take up to 2 months before you receive our monthly newsletter for the first time.
- (3)Should there be any change in your address etc, please let us know without delay c/- the above address.
- (4)Please note that both the admission fee & the annual fee of the Club are subject to change without prior notice.

**JCSだより広告案内と申込書**

広告締切は毎月15日です。広告(完全版下)と小切手(前払い)を、PO Box 1690, Chatswood NSW 2057までお送りください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横17cm×縦25.5cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2 ページ	横17cm×縦12.5cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3 ページ	横17cm×縦8.2cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6 ページ	横8.2cm×縦8.2cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)
折り込みチラシ	A 4 サイズ以内	\$ 440.00	\$ 330.00	※非会員の継続掲載にも、継続掲載割引あり。	

「JCSだより」では皆様からの広告を募集しています。本誌は会員に直接送付されますので、格安な料金で浸透力のある広告効果が得られます。お申し込みの際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、掲載する完全な広告原稿(サイズを守り、読みやすくはっきりと仕上がったアートワーク)を、小切手(宛名は、Japan Club of Sydney)と共に事務局宛(PO Box 1690, Chatswood NSW 2057)お送りください。全額前払いをお願いしています。締切は毎月15日必着です。

※折り込みチラシは、A4サイズ以内で印刷されたものを、部数分ご用意ください。(現在の部数は約400部です)

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

**● JCSだより広告申込書 ●**

広告スペース  1 ページ  1 / 2  1 / 3  1 / 6  折り込みチラシ

料 金 \$ \_\_\_\_\_ ( \$ \_\_\_\_\_ × \_\_\_\_\_ 回 )

期 間  20\_\_年\_\_月号のみ  20\_\_年\_\_月号 ~ 20\_\_年\_\_月号まで\_\_回

会社名 \_\_\_\_\_ 担当者 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_ Email \_\_\_\_\_